

地方公務員共済 令和5年度第3四半期

厚生年金保険給付積立金 管理及び運用実績の状況



地方公務員共済組合連合会

Pension Fund Association for Local Government Officials

令和5年度第3四半期 運用実績(概要)

運用利回り
(第3四半期)+ 2. 5 0 % ※修正総合収益率(時価)
(+ 1. 6 8 % ※実現収益率(簿価))運用収入額
(第3四半期)+ 6, 7 6 6 億円 ※総合収益額(時価)
(+ 3, 6 2 7 億円 ※実現収益額(簿価))運用資産残高
(第3四半期末)2 7 兆 3, 5 7 7 億円 ※時価
(2 1 兆 6, 6 5 0 億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 運用利回り及び運用収入額は、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和5年度第3四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和5年10月～12月）】

国内債券：10年国債利回りは低下しました。日銀による長短金利操作（イールドカーブ・コントロール）の再修正などを背景に大幅に上昇した後、米国長期金利の低下の影響を受けて低下（債券価格は上昇）しました。

国内株式：国内株式は上昇しました。中東情勢の不透明感や国内外の金利上昇を受けて下落する場面もみられましたが、外国株式の上昇などを背景に国内株式も持ち直しの動きとなりました。

外国債券：米国10年国債利回りは低下しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締め長期化観測が強まり上昇した後、FRBの利上げ局面が終了したとの見方が次第に優勢となり低下基調（債券価格は上昇）に転じました。

外国株式：外国株式は上昇しました。米国金利の上昇に伴い株式の割高感が意識され当初下落する場面もみられましたが、米欧の長期金利が低下に転じたことや底堅い米景気動向を背景に大きく反発しました。

外国為替：ドル円は、大幅に円安ドル高が進行した後、米国の長期金利が低下に転じたことや日銀の金融政策の修正観測の強まりを背景に円高ドル安が急速に進みました。ユーロ円は、ドイツ等の長期金利の上昇を受けて一時円安ユーロ高が進行しましたが、ユーロ圏の景気減速やドイツ等の金利低下を受けて円高ユーロ安となりました。

【ベンチマーク収益率】

	令和5年 10月～12月
国内債券 NOMURA-BPI 総合	0.89%
国内株式 TOPIX（配当込み）	2.04%
外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	2.56%
外国株式 MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	5.17%

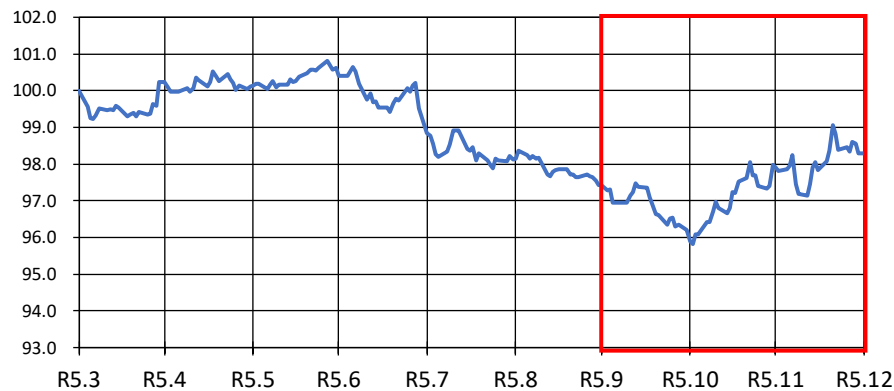
【参考指標】

		R5年9月末	R5年10月末	R5年11月末	R5年12月末
国内債券	（10年国債利回り）（%）	0.77	0.95	0.67	0.61
国内株式	（TOPIX配当なし）（ポイント）	2,323.39	2,253.72	2,374.93	2,366.39
	（日経平均株価）（円）	31,857.62	30,858.85	33,486.89	33,464.17
外国債券	（米国10年国債利回り）（%）	4.57	4.93	4.33	3.88
	（ドイツ10年国債利回り）（%）	2.84	2.81	2.45	2.02
外国株式	（NYダウ）（ドル）	33,507.50	33,052.87	35,950.89	37,689.54
	（ドイツDAX）（ポイント）	15,386.58	14,810.34	16,215.43	16,751.64
外国為替	（ドル／円）（円）	149.23	151.45	147.84	140.98
	（ユーロ／円）（円）	157.99	160.08	161.30	155.73

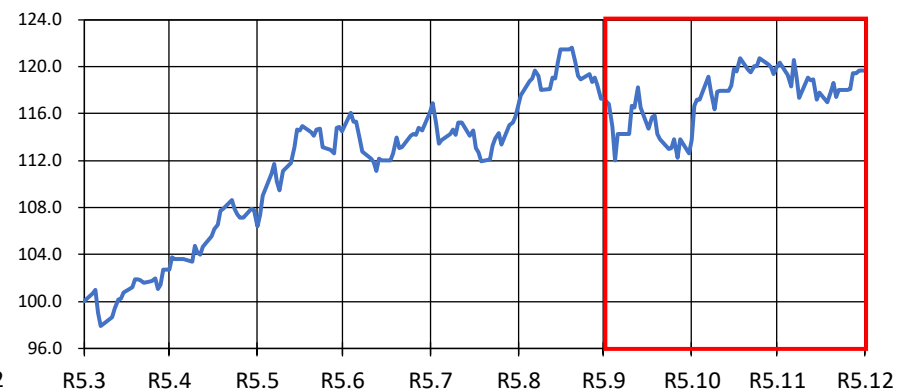
令和5年度第3四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

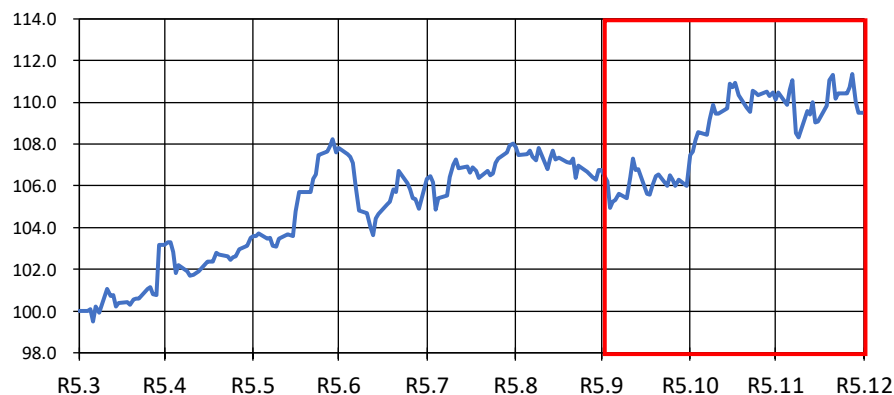
【国内債券】 (令和5年3月末 = 100)



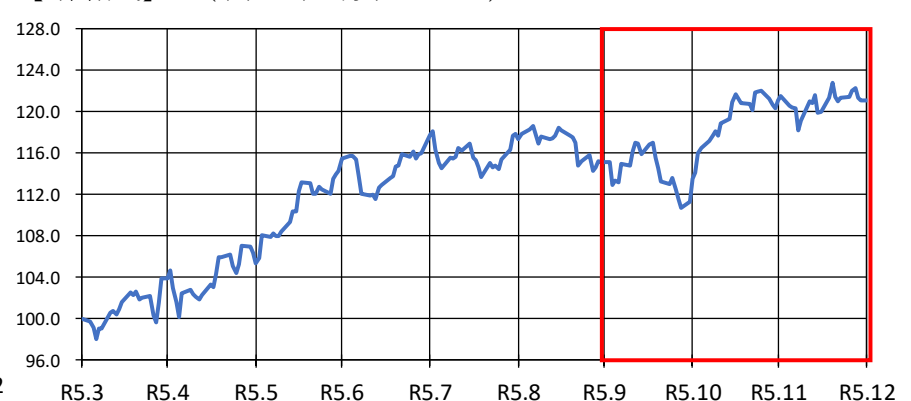
【国内株式】 (令和5年3月末 = 100)



【外国債券】 (令和5年3月末 = 100)



【外国株式】 (令和5年3月末 = 100)

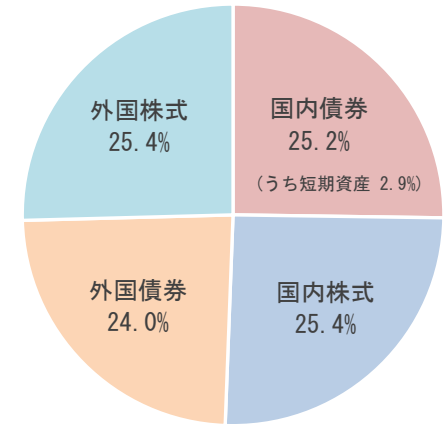


令和5年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.8	23.6	25.4	25.2	—	25.0
うち短期資産	(4.0)	(2.3)	(3.7)	(2.9)	—	
国内株式	25.6	25.8	25.7	25.4	—	25.0
外国債券	23.6	24.1	23.8	24.0	—	25.0
外国株式	25.0	26.4	25.2	25.4	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0

第3四半期末 運用資産別の構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 令和5年度第3四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は1.9%(上限5%)です。

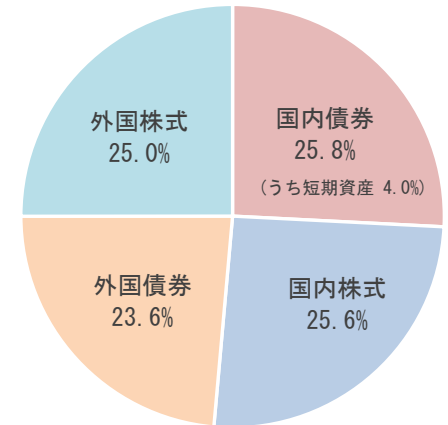
(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 資産構成割合

(単位：％)

	令和3年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.7	25.0	26.5	25.8	25.8	25.0
うち短期資産	(4.1)	(2.6)	(4.3)	(3.2)	(4.0)	
国内株式	24.9	24.9	24.6	25.7	25.6	25.0
外国債券	23.5	25.2	24.6	23.8	23.6	25.0
外国株式	25.9	24.9	24.3	24.8	25.0	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和4年度末 運用資産別の構成割合



令和5年度 運用利回り

- 令和5年度第3四半期の修正総合収益率は、外国株式の上昇等により2.50%となりました。
 なお、時間加重収益率は、2.52%、実現収益率（簿価）は、1.68%です。
 ○資産別の修正総合収益率については、国内債券は0.84%、国内株式は1.94%、外国債券は2.25%、
 外国株式は5.00%となりました。

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.40	▲0.20	2.50	—	11.72
国内債券	0.46	▲2.30	0.84	—	▲0.99
うち短期資産	(0.01)	(0.00)	(0.00)	—	(0.01)
国内株式	14.10	2.57	1.94	—	19.19
外国債券	7.82	▲0.85	2.25	—	9.15
外国株式	15.10	▲0.35	5.00	—	20.20

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.53	▲0.21	2.52	—	12.06

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率（簿価）	2.09	2.07	1.68	—	5.83

(注1) 各四半期の収益率は、期間率です。

(注2) 修正総合収益率及び実現収益率（簿価）は、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。

(注4) 上記の数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 運用利回り

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲1.89	▲0.72	▲0.99	5.24	1.46
国内債券	▲1.04	▲0.59	▲1.58	1.71	▲1.47
うち短期資産	(0.01)	(0.00)	(▲0.01)	(0.00)	(▲0.00)
国内株式	▲3.77	▲0.62	3.12	6.96	5.34
外国債券	3.02	▲1.27	▲5.53	4.21	0.16
外国株式	▲5.35	▲0.41	0.06	8.22	1.73

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	▲1.90	▲0.74	▲1.02	5.30	1.49

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	1.60	1.27	0.94	0.96	4.75

令和5年度 運用収入額

- 令和5年度第3四半期の総合収益額（時価）は、6,766億円となりました。
 なお、実現収益額（簿価）は、3,627億円です。
 ○資産別の総合収益額（時価）については、国内債券は576億円、国内株式は1,344億円、
 外国債券は1,450億円、外国株式は3,395億円となりました。

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	23,171	▲546	6,766	—	29,392
国内債券	288	▲1,520	576	—	▲655
うち短期資産	(1)	(0)	(0)	—	(1)
国内株式	8,820	1,770	1,344	—	11,935
外国債券	4,620	▲547	1,450	—	5,523
外国株式	9,442	▲248	3,395	—	12,589

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	4,332	4,383	3,627	—	12,342

(注1) 総合収益額（時価）は、実現収益額（簿価）に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額（簿価）は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	▲4,654	▲1,739	▲2,377	12,409	3,639
国内債券	▲640	▲366	▲979	1,061	▲924
うち短期資産	(1)	(0)	(▲1)	(0)	(▲0)
国内株式	▲2,333	▲368	1,849	4,197	3,345
外国債券	1,769	▲761	▲3,280	2,369	97
外国株式	▲3,450	▲244	33	4,782	1,121

(単位：億円)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	3,205	2,577	1,924	2,001	9,707

令和5年度 資産額

(単位：億円)

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	65,060	64,396	▲664	63,275	62,865	▲409	70,232	68,356	▲1,877	70,307	69,009	▲1,298	—	—	—
うち短期資産	(10,024)	(10,024)	(▲0)	(6,040)	(6,040)	(0)	(10,046)	(10,046)	(0)	(7,965)	(7,965)	(▲0)	—	—	—
国内株式	50,157	63,897	13,739	47,987	68,762	20,775	47,896	69,145	21,250	48,479	69,411	20,931	—	—	—
外国債券	59,194	58,823	▲370	60,204	64,120	3,916	61,405	64,022	2,616	62,396	65,626	3,230	—	—	—
外国株式	35,966	62,415	26,449	35,868	70,266	34,399	35,691	67,999	32,308	35,468	69,531	34,063	—	—	—
合計	210,378	249,532	39,154	207,333	266,014	58,680	215,224	269,522	54,298	216,650	273,577	56,927	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和4年度 資産額

(単位: 億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	63,906	64,041	135	59,742	59,367	▲375	64,452	63,687	▲765	62,085	60,391	▲1,693	65,060	64,396	▲664
うち短期資産	(10,215)	(10,215)	(0)	(6,070)	(6,070)	(0)	(10,410)	(10,410)	(0)	(7,416)	(7,416)	(▲0)	(10,024)	(10,024)	(▲0)
国内株式	48,449	62,217	13,769	48,398	59,305	10,908	48,933	59,042	10,109	49,399	60,098	10,699	50,157	63,897	13,739
外国債券	56,744	58,585	1,841	56,556	59,833	3,277	57,175	59,027	1,852	57,725	55,712	▲2,014	59,194	58,823	▲370
外国株式	35,185	64,662	29,477	35,093	59,238	24,145	35,434	58,408	22,974	35,707	58,052	22,345	35,966	62,415	26,449
合計	204,284	249,506	45,222	199,788	237,743	37,955	205,993	240,164	34,171	204,916	234,253	29,337	210,378	249,532	39,154

用語解説（５０音順）①

○ 厚生年金保険給付積立金

被用者年金一元化後、組合等が厚生年金保険給付のため管理運用している厚生年金保険給付組合積立金と、地共連が組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に要する資金が不足した場合に必要な額を交付するためなどに積み立てている厚生年金保険給付調整積立金を合わせたものです。

○ 時間加重収益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流入出の影響を排除して、時価に基づいて計算した収益率です。このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した収益率の計算方法となっています。

○ 実現収益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本（簿価）平均残高で除した元本（簿価）ベースの収益率です。

○ 修正総合収益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

（計算式）

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減（当期末未収収益} - \text{前期末未収収益）} \\ & + \text{評価損益増減（当期末評価損益} - \text{前期末評価損益）} \} \div (\text{元本（簿価）平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

$$\begin{aligned} \text{（計算式） 総合収益額} = & \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減（当期末未収収益} - \text{前期末未収収益）} \\ & + \text{評価損益増減（当期末評価損益} - \text{前期末評価損益）} \end{aligned}$$

用語解説（５０音順）②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共済で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

1 国内債券

- ・ NOMURA-BPI 総合

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

2 国内株式

- ・ TOPIX（配当込み）

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

3 外国債券

- ・ FTSE世界国債インデックス（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）

ロンドン証券取引所グループが作成・公表しているベンチマークです。

4 外国株式

- ・ MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことをいいます。